

福島県PTA連合会



# PTA 福島 第110号

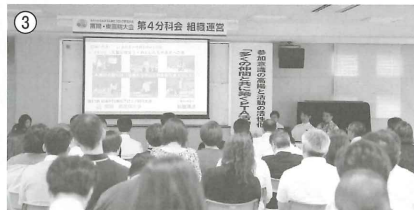
県P連活動スローガン 子と親とが 共に育つ PTA 活動を

編集：調査広報委員会 印刷：泉印刷所

## 第51回日本PTA東北ブロック研究大会

# 南陽・東置賜大会に参加して

令和元年9月7日(土)・8日(日)開催



- ① 感謝状受賞 (菅田前会長・佐藤前事務局長)
- ② 第3分科会 (パネリスト 松谷母代理事)
- ③ 第4分科会 (パネリスト 箱崎副会長)
- ④ 次期開催地あいさつ (会津若松市)

県PTA連合会理事

佐々木 篤 行  
(二本松一中PTA会長)

「第五十一回日本PTA東北ブロック研究大会」が九月七日、八日に山形県南陽市にて開催されました。東北各地から約千八百人のPTA会員が参加し、東北ならではの歴史・伝統・教育を次の世代に受け継ぐために何が必要なのかを話し合いました。昨今、子どもの生活環境の変化と複雑多様化する社会、人々の規範意識の低下など、様々な課題が指摘されています。そんな中でPTAは、家庭・学校・地域をつなぐ架け橋の役割を担っています。東北各地で若者のふるさと離れが進む中、未来を拓く地域の宝である子どもたちのより良い成長を支えるために「私達大人や地域に何ができるか」を南陽市の偉人・結城豊太郎が残した文言「ふるさととは国の本なり」から学びました。一日目は三つの市・町、六つの分科会に分かれそれぞれに議論し、私は第二分科会に参加しました。「やる気を引き出す親子のコミュニケーション」をテーマに、山形県家庭教育アドバイザーで洞松寺住職の小野卓也氏の基調講演を聞いて参りました。奥様が単身赴任の中、「主夫」として三人の子育てをしている

話を聞いて、私にはとても真似出来ない事だと感じながらも、お寺の住職ならではの、こどもとのコミュニケーションの取り方「傾聴(分析しない・批判しない助言しない)」と「アサーション(こどもと親の両方の立場を尊重する表現)」など、深く考えさせられる内容でした。思い通りにならない子育てを受け入れつつ、子どもの未来を見据えて家庭内で自らが変えていける事は何なのかを話し合いました。

二日目には、アトラクションや表彰、記念講演が行われました。東北ブロック研究大会に参加することで、再度PTAの存在意義を強く感じ、また多くのPTA会員の熱い思いを感じる事が出来た二日間でした。

### もくじ

第51回日本PTA東北ブロック研究大会  
南陽・東置賜大会に参加して…………… P 1  
第67回日本PTA全国研究大会兵庫大会レポート… P 2  
晴れの表彰おめでとうございます…………… P 2  
第25回福島県PTA母親代表者懇談会レポート… P 3  
事務局からのお知らせ…………… P 4



### 晴れの表彰おめでとうございます

(敬称略・順不同)

#### 1 文部科学大臣表彰「優良 PTA」表彰

二本松市立安達太良小学校父母と教師の会  
猪苗代町立猪苗代小学校父母と教師の会

#### 2 日本 PTA 第41回全国小・中学校 PTA 広報紙コンクール

文部科学大臣賞 (最高賞)  
福島市立飯野中学校父母と教師の会 [KOMOREBI]

#### 3 日本 PTA 全国協議会 会長表彰

##### ◇団体

いわき市立三和小学校 PTA  
田村市立都路小学校父母と先生の会

##### ◇個人

誉田 憲孝 (H30会長、H28～29副会長)  
齋藤 徹 (H30副会長)  
増子 国安 (H30副会長)  
箱崎 洋一 (H30～R1副会長)

#### 4 東北ブロック PTA 協議会 会長表彰

##### ◇感謝状受賞

誉田 憲孝 前福島県 PTA 連合会会長  
佐藤 秀雄 前福島県 PTA 連合会事務局長

##### ◇表彰団体

本宮市立白岩小学校 PTA  
本宮市立五百川小学校 PTA  
田村市立船引小学校 PTA  
二本松市立岩代中学校 PTA

##### ◇表彰個人

古関 明善 (H30副会長、小学校長会会長)  
伊藤 隆幸 (H30副会長、中学校長会会長)  
齋藤 裕子 (H30母親代表理事)  
松野 光伸 (H29～30事務局長理事)  
大杉 和規 (H29～30事務局長理事)  
齋藤 剛 (H29～30総務部長)  
阿部 貴史 (H29～30研修部長)  
星 正明 (H29～30調査広報部長)

#### 5 福島県 PTA 連合会 会長表彰

##### ◇感謝状受賞

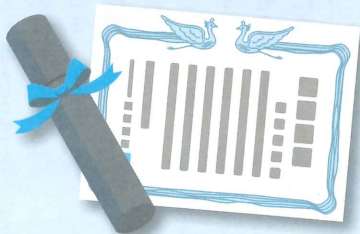
誉田 憲孝 (前福島県 PTA 連合会会長)  
他33名

##### ◇団体表彰

いわき市立三和小学校 PTA 他22団体

##### ◇個人表彰

今野 秀幸 (前相馬地方 PTA 連絡協議会監事)  
他75名



## 第67回日本PTA全国研究大会兵庫大会レポート

令和元年8月23日 (金)・24日 (土) 開催

県 PTA 連合会副会長 野田 誠 (信陵中学校 PTA 会長)

第六十七回日本 PTA 全国研究大会兵庫大会が、令和元年八月二十三日・二十四日の二日間で開催され、大会スローガン「つなげよういのちのバトン次世代を生き抜く子どもたちへ」地域とともに育む力兵庫」を掲げ、各テーマに沿った十の分科会が各会場で行われました。私は三木市文化ホールにて「子どもに係わる人権課題の解決と PTA の役割」を研究課題とした第四分科会に参加しました。基調講演者として三木市・同和教育協議会副会長長春川政信氏の講演のもと、兵庫県下を中心に行っている「PTA 人権教育研修会」や「PTA 児童生徒・地域合同人権学習会」を活動している様子など

をお聞かせ頂きました。別所小学校では、PTA が人権課題に取り組み、人権参観や人権学習などの活動をし、保護者・子ども・地域みんなで勉強をし、いじめや不登校問題の解決出来るヒントを発見できればと考えているそうです。これからの社会環境を考えたも学校と PTA が協力し未来ある子どもたちの為に親子で学ぶ事の大切さをあらためて考えさせられる講演でした。全大会では講師としてメンタリスト Daigo 氏を招き、「子育ては、心理学でラクになる」を演題として講演が行われました。心理学とその検証による科学的根拠をもとに、育児や勉強の仕方を人間の意志力を鍛えることでラク

にするから始まりました。次に「子どもの性格に影響を与えるものの割合」とし遺伝五〇%・友達四四%・親六%とのデータがあり、親の育てが間違つたとよく言うが、親が与える影響は全体の僅か六%、半分は遺伝とのことで、全体の割合から見れば親の育て方の影響は少ないが、トラウマ的体験は子どもの性格が歪む原因になるという話がありました。心理「感情」コントロールで叱られた子どもは将来人間関係の距離感「コミュニケーション」の取り方がわからなくなり不安症になる可能性があるあるようです。私達も叱る前に考え感情をコントロールしプラス思考で子育てをしていきたいと思えました。最後に

「子どもに勉強をさせたいなら」についての質問に、今より二十秒早く手を付けられるようにするだけで習慣が付きやすくなる。習慣が続かないのは、真面目すぎるので、自分が行いたいことをラクにするので続けられるようになるとの言葉を頂き、二日間の有意義な研究大会を終えました。



分科会



全体会



# 食生活をもう一度見直そう!

## 第25回母親代表者懇談会レポート

県PTA連合会 母親代表者理事 松谷恵理子

令和元年9月20日(金)、郡山市の福島県農業総合センターにおいて、母親代表者懇談会を開催しました。福島の食文化研究家の平出美穂子さんの講話の後、グループワークで食生活に関する意見や情報、アイデアを出し合い、グループ発表で意見を共有しました。郡市P連の代表45名の参加があり、わきあいあいとした雰囲気でのコミュニケーションを図ることもできました。

### 1 講話

### 「心身ともに健康になれる食事」

講師 福島の食文化研究家 平出美穂子 様



平出先生のお話を聞いて子どもの体と心は、親が準備する食事やおやつによって作られることを再認識。大切な栄養のポイントを学ぶとともに、食事の礼儀や作法の大切さも学びました。

#### ◎朝ごはんの大切さ

炭水化物(ブドウ糖)は脳の唯一の栄養素。夕食に食べたご飯のブドウ糖は、翌朝7時頃にはなくなるので、朝食を食べないと脳が活発に働かなくなり、勉強にも集中できずイライラしてしまうそうです。

### 2 グループワーク

～発表の中から～

- \* 朝食の支度が大変、子どもは朝起きられず朝食の時間が短く食べないことに悩むお母さんが多い。そのため朝食の提案が多く出されました。
  - 手作りおかずを「冷凍」して、時間短縮。
  - 夜のおかずを多めに作り朝食にもまわす。
  - 夜のうちに朝食をある程度準備しておく。など
- \* スナック菓子やジュースは控える。そのために冷蔵庫にはすぐ食べられる物を準備しておく。例えば魚肉ソーセージやヨーグルト、フルーツ、チーズなど。
- \* いただきます、ごちそうさまでした、の礼儀をきちんと行い、感謝することは大切。
- \* 各学校PTAで「朝ごはん検討委員会」を作り、朝ごはんの大切さを推進してはどうか。



平出さんからアドバイスをたくさんいただきました



### 3 スペシャルドリンクの試飲

平出さんから教えていただいた「スペシャルドリンク(スポーツドリンク)」を研修委員で作り、参加者に飲んでいただきました。

- \* 作り方 \*
- ①水……………1,000cc
- ②砂糖……………大さじ2
- ③塩……………小さじ1/3
- ④レモン汁… 1個分



参加者からは、低糖でレモンの味も調整できて簡単。ぜひ実践したいとの声がありました。

### 4 参加者の声

- \* 子どもが朝食をしっかり食べるようにしたい。
- \* 単Pでも食育について話し合いたいと思う
- \* 自分では解決できなかった悩みが少なくなりました。
- \* ほかのお母さんも同じ悩みを持っていることを知ることができて良かった。
- \* 他地区の方と交流ができて良かった。





# 安全互助会から

令和二年度よりPTA会員(含む学童)がPTA主催・共催行事に参加しているときの熱中症と食中毒の補償が追加(PTA行事中に限る)

本年度は、県下小中学校全体の九割が学童の賠償責任補償制度の上限を一億円としたIVコースにご加入いただきました。本県では、一千万円を超える人身の賠償事故が多発しております。万が一の場合に備えて安心して活動できるように是非ともIVコースへの加入をご検討ください。

傷害事故については、学童は学校管理下外の日常生活におけるケガ、PTA会員はPTA行事中のケガが補償対象となっております。

事故が起きたら、まずは傷害事故報告書、賠償事故報告書を本会宛に郵送してください。事故報告書を提出されても保険金請求書を取り下げられる保護者の方がおられます。是非、面倒がらずにご請求くださるようご案内ください。

### ◎令和二年度加入のご案内

令和二年度ご案内文書は令和二年一月中旬に各教育委員会を通してお送りいたします。

令和二年四月一日より一年間の補償となるため令和二年三月十日(火)までに加入申込書を本会宛提出していただくこととなりますので、お早めに手続きくださいますようお願い申し上げます。

## ふるって応募ください

### ◇子ども災害事故防止習字・ポスター展

実施要項を各学校に送付しておりますが、今一度ご確認ください。多数のご応募をお待ちしております。

- 応募締切 令和2年1月末日
- 作品送付先 県PTA連合会事務局

### ◇PTA広報紙コンクール

各学校PTAでは、それぞれ特色ある、広報紙を発行されていることと思います。ふるって応募くださいますようお願いいたします。

- 応募締切 令和2年4月21日(火) 必着
- 送付先 〒960-8648 福島市柳町4-29 TEL 024-523-1334 福島民友新聞社事業局「県小中学校・PTA広報紙コンクール係」

## 年末年始の事故防止を

「夕暮れの

早めのライトで 防ぐ事故」

のスローガンのもと、「年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動」が実施されます。

● 期間

令和元年十二月十日から令和二年一月七日まで

● 運動の重点

- (一) 道路横断中の交通事故防止
- (二) 高齢者の交通事故防止
- (三) 夕暮れ時や夜間の交通事故防止(特に、夜光反射材用品等の着用の推進)
- (四) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (五) 飲酒運転の根絶と飲酒が関与する交通事故の防止

### 〈第二回評議員会のお知らせ〉

令和元年度第二回評議員会は、令和二年二月十八日(火)に南相馬市で開催いたします。



### 編集後記

令和元年も年の瀬を迎えようとしています。常日頃より会員の皆さまには、本会に対し温かいご支援・ご協力をいただいておりますこと改めて感謝申し上げます。

## 共栄火災

夢を、未来を、  
ずっと近くで支えたい。

つながり強化宣言! 共栄火災



### サイ吉

人々が気持ちよく毎日を暮らせるよう、安心のチカラでそっと支えるサイ。共栄火災のサイ吉です。